

2025(令和 7)年 7 月 15 日

一般社団法人 日本臨床腫瘍薬学会 がん診療病院連携研修 研修者募集要項
(2025(令和 7)年 実地研修病院の募集)

一般社団法人日本臨床腫瘍薬学会

日本臨床腫瘍薬学会では、2021(令和 3)年からがん診療病院連携研修を開始しています。
この度、2025(令和 7)年がん診療病院連携研修病院で研修を希望する薬剤師を募集します。研修者の要件につきましては、日本臨床腫瘍薬学会がん診療病院連携研修要綱に記載されていますので、ご参照ください。申請を希望する方におかれましては、下記の募集要項に従い手続きを行ってください。申請前に本学会ホームページに掲載しています「がん診療病院連携研修要綱」「がん診療病院連携研修コアカリキュラム」を必ずご確認ください。

1. 研修の概要について

- 1) 研修者: 日本臨床腫瘍薬学会 正会員の薬局勤務薬剤師
- 2) 研修施設: 日本臨床腫瘍薬学会 認定研修病院(募集要項および研修要綱参照)
- 3) 研修期間: ~~第 1 期: 2025(令和 7)年 5 月 7 日～2026(令和 8)年 4 月 30 日~~
第 2 期: 2025(令和 7)年 11 月 1 日～2026(令和 8)年 10 月 31 日
- 4) 研修形態: ①連続研修: 期間内の特定の期間に連続して 30 日
②通年研修: 期間内に計 30 日(30 単位)終了する
- 5) 研修者の研修費用: 148,500 円(税込)

2. 応募要件

がん診療病院連携研修者(以下、研修者)の応募にあたっては、以下の要件を満たしている必要があります。

- 1) 研修申請時に日本臨床腫瘍薬学会の正会員であること(入会手続き中は不可)
- 2) 薬剤師としての実務経験が 3 年以上であること(2025 年 11 月 1 日時点)
- 3) 薬局に勤務していること(薬局勤務以外の薬剤師の研修は今回行いません)
- 4) 薬局等において、がん患者に対する服薬指導(薬学的管理を含む)や薬物治療モニタリングの経験を有すること
- 5) 外来がん治療認定薬剤師(APACC)資格取得を目標とし(または既に取得済)、がん薬物療法について病院で研修を行う高い意欲があり、積極的に取り組む姿勢が明確であること
- 6) 研修病院において、研修者に関する問題が発生した場合は、研修者所属施設責任者がその対応に当たること(に了承していること)

- 7) 研修決定後は、研修病院担当者から求めがあった場合は、研修者および研修者所属施設責任者同席で研修開始前に面談(web 等)を行うこと

3. スケジュール

1) 第 1 期

~~2025 年 1 月 22 日(水):研修病院公表(予定)~~

~~2 月 5 日(水):研修者募集開始~~

~~2 月 28 日(金):研修者募集締切~~

~~3 月下旬:研修者決定~~

~~5 月以降:随時研修開始~~

2) 第 2 期

2025 年 7 月中旬頃:研修病院追加募集開始

8 月上旬頃:研修病院認定および公開

8 月中旬頃:研修者募集開始

9 月上旬頃:研修者募集締切

9 月下旬頃:研修者決定

11 月以降:随時研修開始

4. 実地研修の費用について

- 1) 研修費用は、148,500 円(税込)とする
- 2) 研修費用には、研修管理システム(web)費用、研修病院費用、事務経費を含むものとする
- 3) 研修費用は、研修決定後、所定の期間までに日本臨床腫瘍薬学会へ納付する

5. 研修者応募に関する説明会について

動画配信検討中

6. 研修者の選定について

研修者の決定においては、以下事項を考慮し、学会で決定します。

- ・日本臨床腫瘍薬学会外来がん治療認定薬剤師取得の有無
- ・過去の本研修事業申込歴(研修が成立しなかった場合)
- ・日本臨床腫瘍薬学会入会からの期間

7. 研修修了証および APACC 認定単位の交付について

がん診療病院連携研修要綱の「11. 研修修了証書の交付」の項に従い、研修が適切に修了したと学会が認定した者には研修修了証書を交付します。さらに、本学会が認定するがん領域の研修会として 20 単位を履修したとみなします(APACC の新規および更新の際に申請可能)。

9. その他

研修者の申込方法は日本臨床腫瘍薬学会 HP に掲載しています

10. 問い合わせ先

日本臨床腫瘍学会事務局 連携研修に関するお問い合わせ

<https://jaspo-oncology.org/byouin-renkei/contact01>